

Enterprise 2.0で広がる 企業内ユーザー参加型コンテンツ



シックス・アパート株式会社
代表取締役 関 信浩

Enterprise 2.0

Web 2.0をエンタープライズ(社内)に適用

Web 2.0とは？

プラットフォーム
Web

サービス
SaaS

ユーザー参加
Blog

永遠のベータ

マッシュアップ

集合知
Wikipedia

Enterprise 2.0

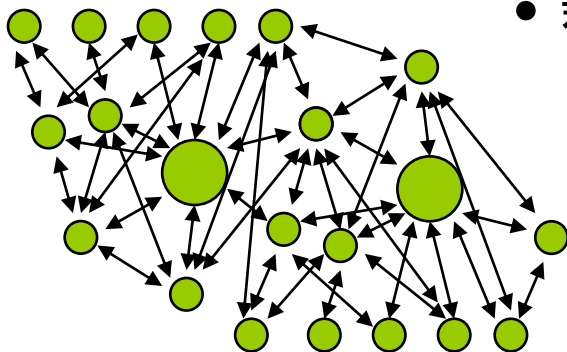
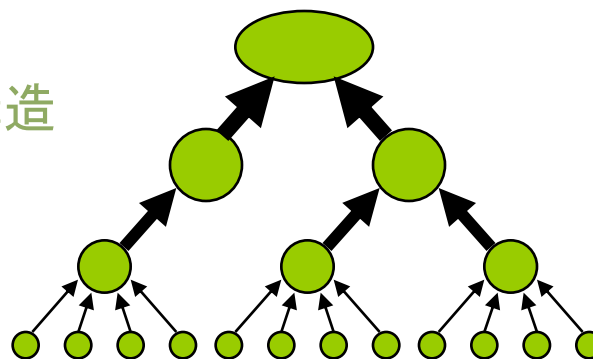
こうした新しいコンセプトや技術を
エンタープライズ(社内)に適用していくこと

- フラットなネットワーク型組織への対応
 - メールからの脱却
 - 「人」を中心とするコミュニケーション型知識共有へ
- ユーザー参加による集合知の活用
 - ブログやWikiの活用
 - 組織・個人を超えた横断的な検索
- 新しい技術革新への対応
 - Ajaxなどの新しいユーザーエクスペリエンス
 - マッシュアップのようなシステム間連携

会社組織はピラミッド型からネットワーク型へ

- 従来型ピラミッド組織

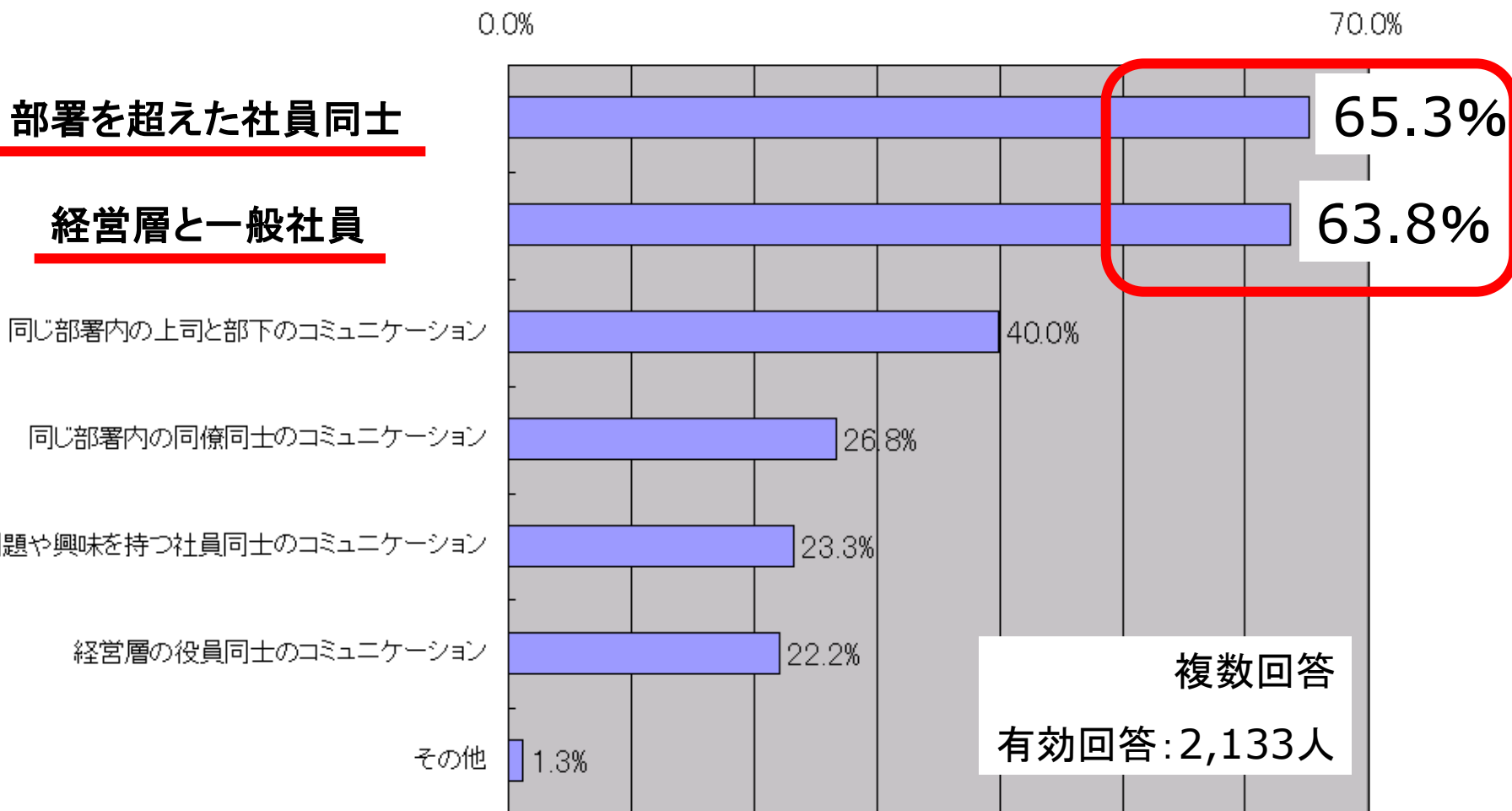
- 社長を頂点とした中央集権構造
- 事業部・部・課が主体
- 「上意下達」



- 新しい自律的なネットワーク組織

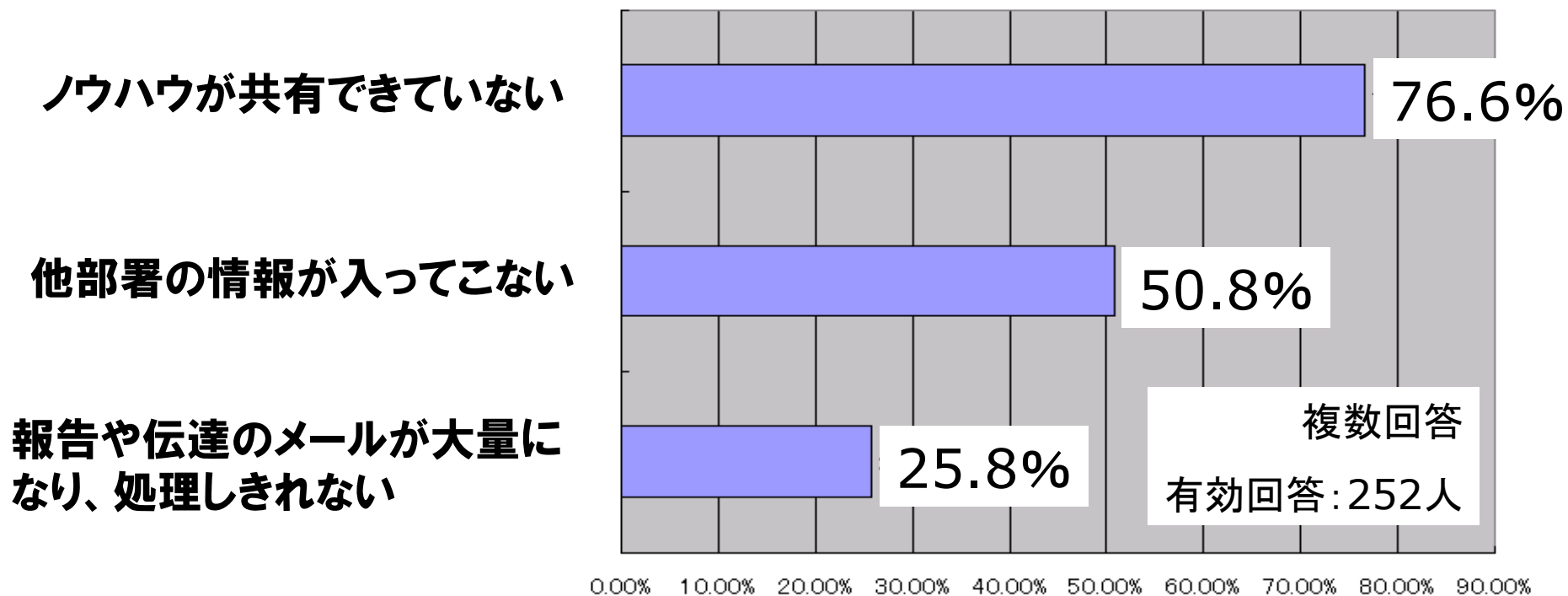
- 組織横断的なプロジェクト
- 既存の部門を超えたチーム
- スピード重視

Q) どのようなコミュニケーションが不足していますか？



- 企業内の情報共有は、今もメールが主流
- メールの問題点
 - 膨大な処理
 - 時系列が中心
 - 検索性が低い
 - 集合知にならない
- グループウェアの問題点
 - ピラミッド型組織にフィット
 - スピード(アイディアの“芽”)

Q) 社内の情報共有やコミュニケーションで困っていることは？



- 「人」が中心である

- 組織や情報そのものでなく、人が中心
- 組織を超えたコミュニケーションの確立
 - ブログ/SNS vs 掲示板

- 集合知の活用

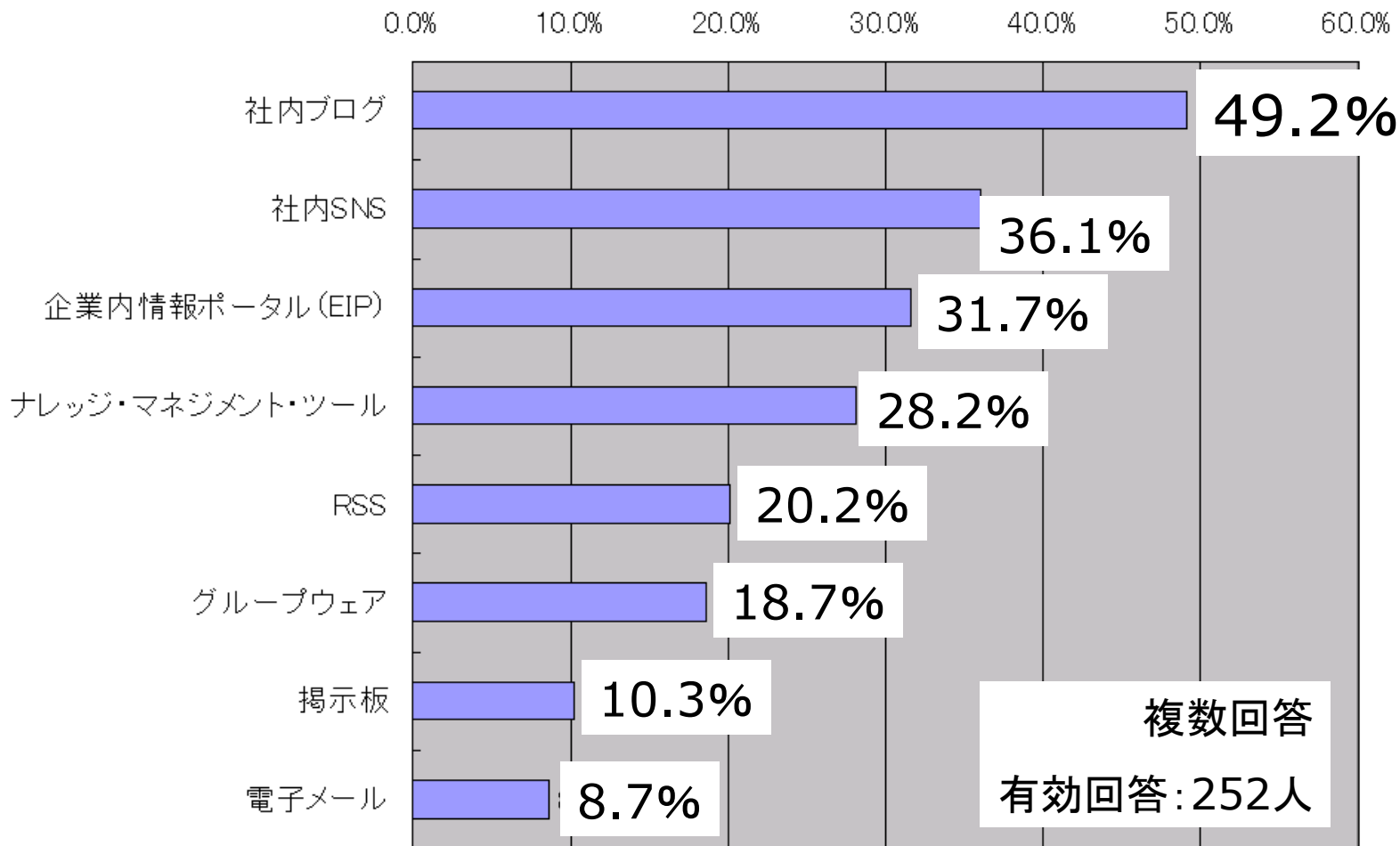
- コミュニケーションで情報の完成度を上げる
 - Wikiによるコラボレーション
 - ブログのコメント活用
- 検索技術を活用した、情報の再利用

- 使い勝手の向上

- 気軽・簡単に使える・継続できる
- 最新のユーザー・インタフェース

高まるEnterprise 2.0ツールへの期待

今後、社内で利用したいツールは？



Movable Type Enterprise 4

ユーザー・インターフェースの全面刷新

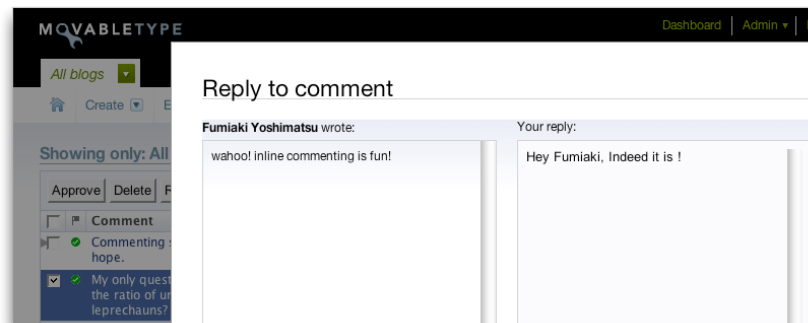
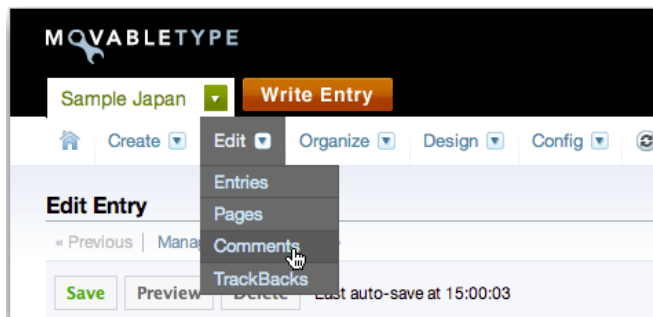
- 入力中の記事の自動保存
- HTML知識なしで文字装飾などが可能(WYSIWYG機能)
- ファイルのアップロードや管理が簡単なファイルマネージャー

CMS機能の強化

- ブログ記事以外のウェブページの実管理機能
- 複数ブログをまとめたポータルページの構築
- 画像やファイルを含む、完全バックアップ
- ブログのクローン(コピー)機能

社内システムに不可欠な機能

- LDAPディレクトリサービス対応
- 大規模ユーザー管理に不可欠なグループ機能
- ユーザーの一括登録
- 商用データベース(Oracle 10gやSQL Server 2005)に対応





- SuiteTwo（米SpikeSource。販売はNEC）
 - ブログ、Wiki、RSSリーダー、検索などを統合



- ブログ集約型情報共有ソリューション（富士通ビジネスシステム）
 - ブログ、ユーザー/コンテンツ管理、検索を統合



- SKYARC Enterprise IntraBlog（スカイアーク）
 - イン트라ネット向け統合ソリューション

シックス・アパートが牽引した日本のブログ市場

技術動向

Trackback

Atom

OpenID

Open Media Profile

業界動向

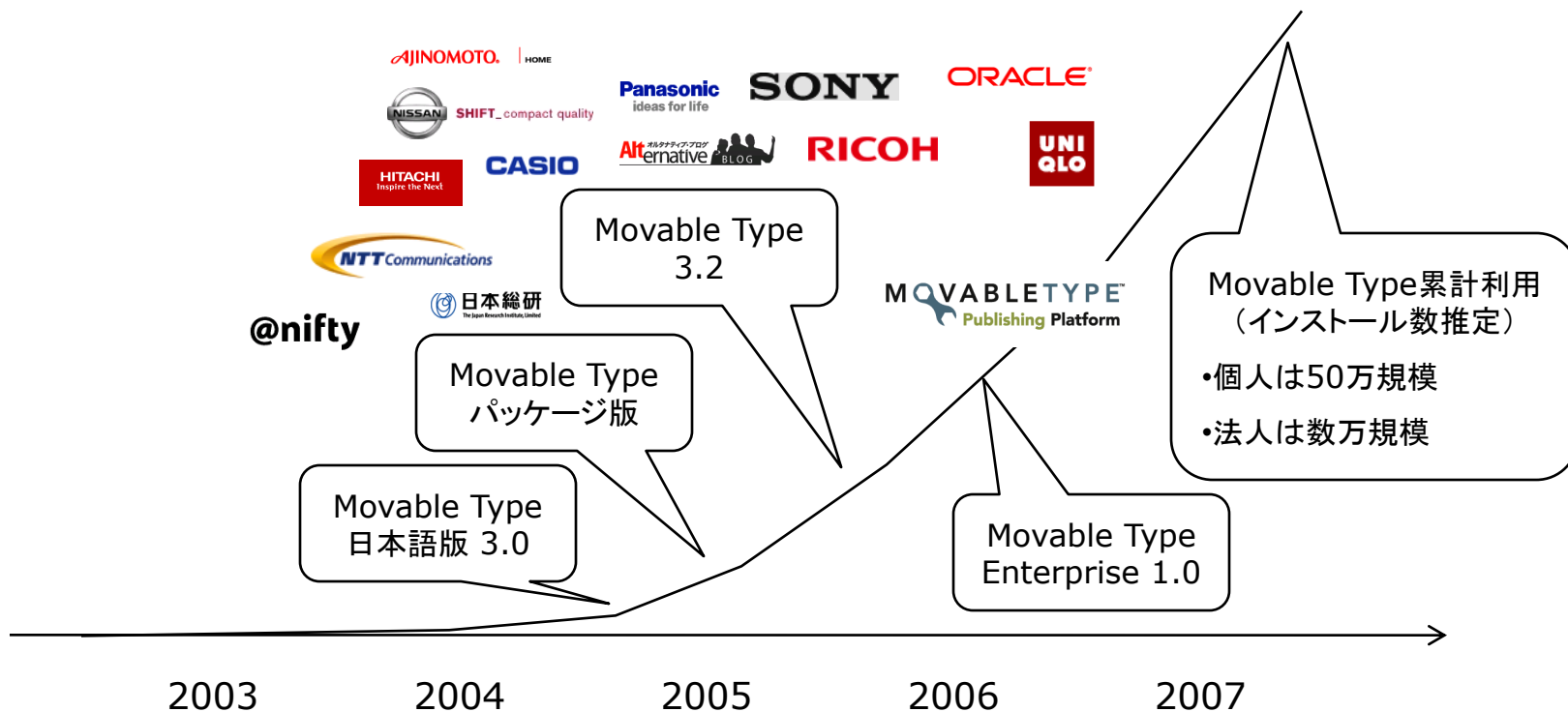
Movable Type
日本語パッチ

ニフティが
TypePadで
ココログ開始

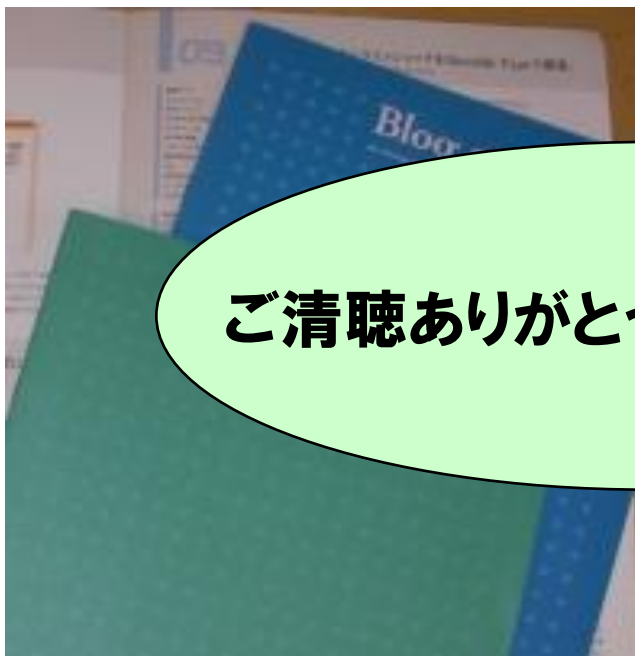
Movable Typeを使った
ビジネスブログが普及

イントラブログが
登場

シックス・ア
パート動向



さまざまな事例は、ウェブと書籍で！



ご清聴ありがとうございました！



■Blog on Business

・最新のユーザー事例集

■社内ブログ革命

- ・成果を上げる12のテクニック
- ・業種別の活用方法
- ・担当者に聞く成功の秘訣

※ユニクロ、カシオ、オラクル、マクロミル